

森林整備を担う人づくりの推進について

【担当省庁】農林水産省

京都府では、平成 22 年度に林業の担い手育成の拠点として「林業トレーニングセンター」を開設し、担い手づくりの取組を積極的に推進しているところであり、さらに、その機能を強化・充実させ、平成 24 年度には、森林・林業にかかる実践技術と理論を体系的に学べる「林業大学校」として発展させていくことから、大学校の開設・運営に向け、次のとおり提案します。

＜京都府からの提案＞

1 林業大学校の開設・運営に対する支援措置

「林業大学校」は、京都府内のみならず近隣府県も含め、即戦力となる人材育成に取り組む西日本で唯一の林業大学校として運営するものであり、国が行う担い手育成の研修拠点としての役割を果たすことから、次の措置を講じること。

- (1) 林業大学校を、国が行うフォレスター養成研修や各種研修を実施する機関として取り扱うとともに、施設整備や運営に対する支援措置を講ずること。
- (2) さらに、国が目指す、路網の整備、機械化の促進、施業の集約化などによる林業の生産性の向上に向け、森林組合等事業体の経営力の向上を支える人材育成のための研修制度を充実・強化すること。

2 「林業就業促進資金」の改善

林業大学校の卒業生が安心して就業できる環境づくりが求められる中、円滑な就業促進を目的とした「林業就業促進資金」については、貸付対象を生活資金まで拡大するとともに事務手続きの簡素化を図るなど、より活用しやすい資金となるよう改善すること。

京都府の現状・課題等

◆ 林業大学校の概要

- 1 設 置 日 平成 2 4 年 4 月 1 日
- 2 大学校の名称 京都府立林業大学校
- 3 設 置 場 所 京丹波町本庄（森林技術センター内）
- 4 大学校の概要

(1) 大学校の目指す教育

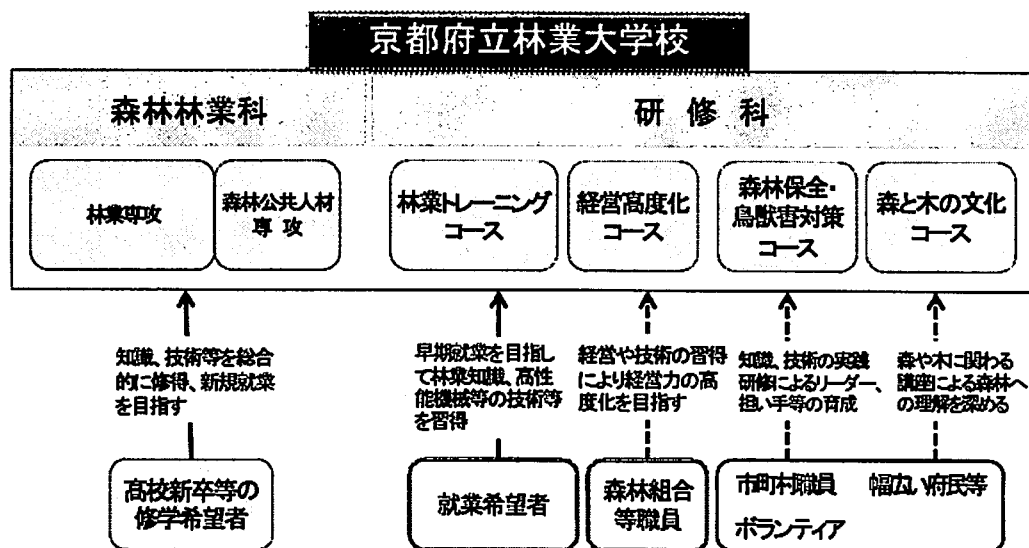
①育成する人材

- ・次代の森林・林業の担い手
- ・実践的な技術・知識を身につけて即戦力として第一線で活躍できる人材
- ・森林保全活動から野生鳥獣害対策まで幅広い地域活動を支える公共人材
- ・森林組合等林業事業体の経営力の向上を支える人材

②教 育 体 制

- ・大学や企業と連携した教育・実習や、京都を代表し第一線で活躍される方々を講師に迎えるなど、京都でなければならない教育体制で運営

(2) 大学校の学科構成



◆ 京都府における林業就業促進資金の状況

- ・平成 9 年度に国費とあわせ貸付制度を創設したが、これまでに貸付実績無し。
- ・平成 2 3 年度予算で、1 0 , 2 0 0 千円の貸付資金を計上

< 具体的改善要望 >

- ・就業後生活が安定するまでの間（1 0 年程度）の生活資金を貸付対象としてほしい。
- ・連帯保証人を不要とするなど、事務手続きの簡素化をしてほしい。
- ・一定年数就業すれば、返済を免除してほしい。

【京都府の担当部局】

農林水産部 林 務 課 075-414-5002・5016

モデルフォレスト推進課 075-414-5013